

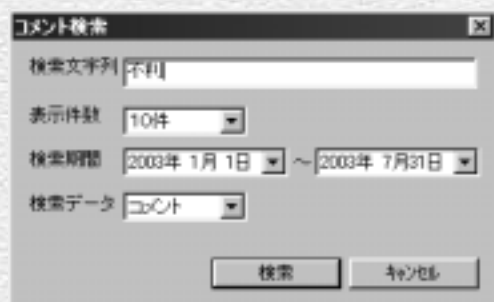
4-10 コメントデータを検索する

競馬道Pro5では、登録されている【騎手コメント】や【次走へのメモ】を任意のキーワードで検索することができます。前走で不利を受けた馬や太目残りだった馬などを検索してチェック馬に登録しておけば、馬券作戦に役立つでしょう。

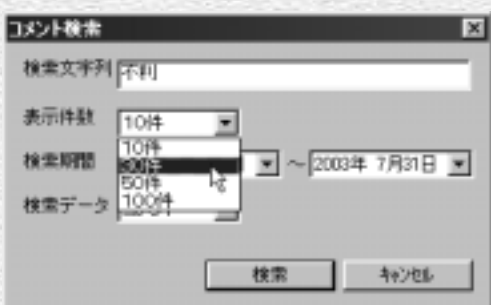
コメントの検索方法



① コメントの検索は、メインメニューの【検索】から【コメント】を選択して行ないます。



② 検索したい文字列を入力します。文字列を「不利 4角」のようにスペースで区切ると、どちらかの文字列が含まれる【騎手コメント】（または【次走へのメモ】）を検索します。



③ 次に、一度に何件のコメントを表示するかを設定します。検索後に同じキーワードで続けて次のコメントを検索（拡張コマンドの「次を検索」）できますので、件数は少なめにしても問題ありません。



④ 検索期間を設定します。【▼】をクリックするとカレンダーが表示されますので、指定したい日をマウスでクリックします。下の【今日】をクリックすると、当日の日付を設定します。

⑤ 検索期間は、手順④のようにカレンダーで指定するほかに、直接日付をキーボードから入力して行なうこともできます。表示されている日付と、実際に指定したい日付が大きく離れている場合は、日付を直接入力の方が手早く検索期間を設定できます。



⑥ 検索したいコメントの種類を指定します。【コメント】は【騎手コメント】から、【メモ】は【次走へのメモ】から、キーワードに合う文字列を検索します。

※ここでの【メモ】はコメントデータの【次走へのメモ】を指します。102ページ、103ページで説明する「メモ機能」の【メモ】ではありませんのでご注意ください。



⑦ 【検索文字列】【表示件数】【検索期間】【検索データ】全ての設定が終了したら、【検索】ボタンをクリックします。検索中の画面が表示され、コメントの検索が開始されます。検索にかかる時間は【検索文字列】がコメントに現れる頻度や、【表示件数】の数、パソコンの性能等によって異なります。



- ⑧ 検索が終了すると、[検索文字列] にマッチしたコメントが一覧表示されます。画面右のスクロールバーを動かせば、全てのコメントを読むことが可能です。



- ⑨ ウィンドウのうち、青色の文字で表示されているレース番号や馬名をクリックすると、それぞれ対応するレースの成績画面や競走馬画面を表示することが可能です。画面のように、マウスのポインタが手の形になった場所から、それぞれの画面を開くことができます。



- ⑩ 手順⑨でレース番号をクリックした画面です。このように、該当するレースの成績画面が別ウィンドウに表示されます。ここで馬名や騎手名をクリックすれば、さらに競走馬画面や騎手画面が開きます。



- ⑪ 同じ条件で続けて検索を行なう場合は、メインメニューの[拡張コマンド] から[次を検索]を選択します。再び検索中の画面が表示され、ヒットしたコメントが一覧表示されます。



- ⑫ [次を検索] で「既に最後まで検索されています。」と表示されたら、指定した検索期間内のコメント検索は終了しています。期間を指定し直して再度検索してください。



- ⑬ 113ページ手順⑥で[メモ]を選択して検索した例です。この画面でも[コメント]から検索した場合と同様に、レース番号や馬名をクリックすると、成績画面や競走馬画面を表示することができます。



アドバイス

検索文字数はできるだけ少なく！

コメントを検索する際は、できるだけ[検索文字列]の文字数を少なくした方が、より目的とするものに近いコメントを探し出しやすくなります。例えば、「挟まれた」という文字列で検索すると、コメントの中に「挟まれた」と書かれているものしかヒットしません。しかし「挟」だけで検索すれば、「挟まれるような場面があり」とか、「4コーナーで挟まれて」といったものも検索に該当するコメントとして扱われます。また、同じ事柄に対して複数の表現がある場合は、それぞれをスペースで区切って全て入力するといいでしょう。「馬体が細めだった」というコメントが出ている馬を検索したければ、[検索文字列]を「細め」ではなく「細 ガレ」として検索すると、「馬体細化」や

「ガレ気味」といったコメントも対象になります。さらに広げて「腹回り」や「トモ」などという単語を入れれば、目的とする馬やコメントが見つかる可能性が高まります。

このように検索したコメントは、競馬道Pro5の他の機能と併せて利用すると、馬券検討のより強力な武器となります。注目に値するコメントが見つかったとき、該当する馬を108ページ以降で解説した「チェック」機能でチェック馬に登録しておけば、次に出走したときに見逃すことはありません。また、自分でなにかコメントにつけ加えたいことがあれば、110ページ以降で解説した「メモ」機能を利用して、自らコメントをつけることも可能です。

4-11 特別登録馬データを検索する

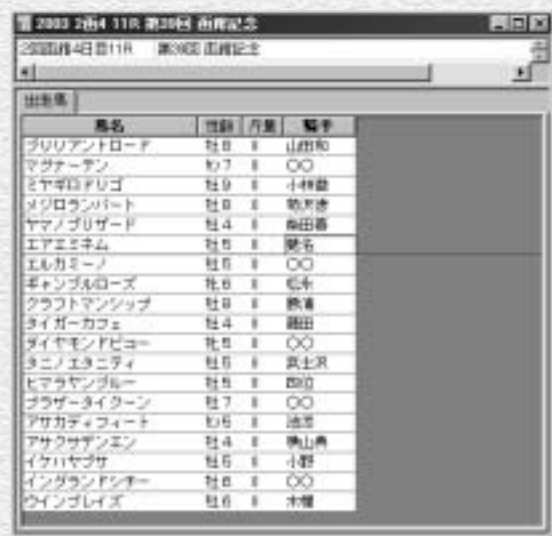
「特別登録馬」データは、その週の特別レースに登録している競走馬やレース情報に関するデータです。競馬道Pro5は「特別登録馬」データを使って、月曜日から特別レースの検討をすることができます。

特別登録馬を一覧表示する

①メインメニューの【出馬表】から【特別登録馬】を選択するか、ツールボックスの【特別登録馬検索】のアイコンをクリックすると、特別レースが一覧表示されます。表示したいレースを選択して【表示】をクリックします。競馬道Pro5に「特別登録馬」データを登録すると最新のもの古いものを上書きするため、過去の「特別登録馬」データは表示されません。



②指定したレースの特別登録馬一覧です。【馬名】の他に【性別】【斤量】【騎手】が表示されます。騎手は想定のため、未定の場合は【〇〇】と表示されます。ここで馬名や騎手をクリックすると、それぞれに対応した競走馬画面や騎手画面が別ウインドウに表示されます。ただし中央初出走の地方所属馬など、競走馬データがないものについてはデータが表示されません。またハンデ戦は斤量が未定のため、すべて0と表示されます。



▶ 特別登録馬一覧表示画面から【拡張コマンド】の【想定出馬表】を選択すると想定出馬表を作成できます。詳細は118ページ以降をご覧ください。

「特別登録馬」データから予想、指数を表示する

①特別登録馬の一覧画面では、通常の出馬表表示画面と同様に、予想理論を利用して予想を行ったり、指数を表示することができます。それぞれ【拡張コマンド】から【予想】、または【指数表示】を選択します。



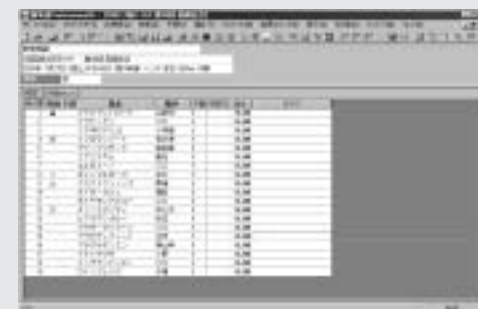
②【競馬道汎用理論】を適用して予想を行なった画面です。特別登録馬データから予想や指数表示をした画面における操作は、通常の出馬表から予想、指数表示をした場合と同様です。詳細は2章、6章をご覧ください。なお、予想の制限頭数は99頭までとなっており、33頭以上の多頭数で予想を行なおうとした場合は【多頭数の予想には実行に時間がかかる場合があります。続行しますか?】という確認のダイアログが表示されます。



アドバイス

特別登録馬データを使った予想は仮予想

特別登録馬を一覧表示した画面から予想をする際に、適用する予想理論には注意が必要です。特別レース登録の段階では馬番は未決定で、予想オッズや予想印、当該レースのレーティング等も提供されていません。また、各馬の騎手は想定のため、未定だったり、レース当日とは異なったりする場合があります。画面は予想理論の項目に予想オッズのみを指定した仮の予想理論を適用したのですが、ポイントは各馬とも0.0となってしまいます。この場合は全馬が0.0のために順位には影響を与えませんが、騎手の場合は、実際のレースと異なる騎手が想定出馬表に入っていると、予想の順位が入れ替わる可能性があります。特別登録馬データを使った予想は、あくまで仮のものであることを忘れないようにしてください。

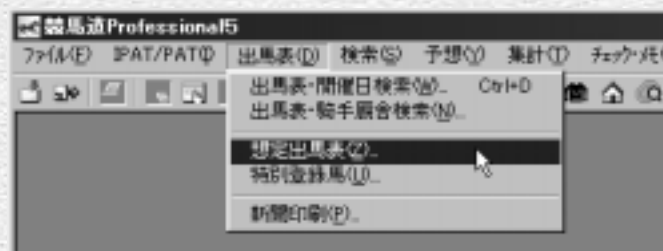


4-12 想定出馬表を作成する

毎週木曜日の夕方には、JRAからその週に行なわれる全レースの出走馬と騎手が発表され、スポーツ紙等にも掲載されます。その情報と、競馬道Pro5の【想定出馬表】機能を利用すれば、枠順確定前から予想を行なうことが可能になります。

【想定出馬表の作成】 ウィンドウを開く

① 想定出馬表を作成するには、メインメニューの【出馬表】から【想定出馬表】を選択するか、ツールボックスにある【想定出馬表】のアイコンをクリックします。【想定出馬表登録一覧】のウィンドウが開きます。



② 初めてこの画面を開いた際は、【登録されている出馬表】のボックスにはなにも表示されません。新たな想定出馬表を作成するには、ここで【新規作成】ボタンをクリックします。



③ 特別登録馬を一覧表示させた状態（→116ページ手順②）からも、当該レースの【想定出馬表の作成】ウィンドウを開くことができます。【拡張コマンド】から【想定出馬表作成】を選択してください。



【想定出馬表の作成】 ウィンドウ



① **レース名称**
レース名称を入力します。

② **場所、回次、日次、頭数、コース、距離**
レースが行なわれる競馬場や開催の回次、日次、出走頭数、コース、距離を設定します。

③ **特別登録レース**
「特別登録馬」データから情報を読み込む際、ここで特別レース名を指定します。【適用】ボタンを

クリックするとレース名・レース条件等が自動入力され、④の【特別登録馬】に登録馬一覧が表示されます。

④ **特別登録馬**
③でレースを指定した場合、そのレースの登録馬一覧が表示されます。

⑤ **登録馬**
【想定出馬表】に登録する馬名が表示されます。

⑥ **出走馬情報**
【想定出馬表】に登録する馬や騎乗する騎手、斤量を入力・変更します。

⑦ **【表示】ボタン**
作成した想定出馬表を表示します。前ページの手順①②でウィンドウを開いた場合は表示されませんのでご注意ください。

⑧ **【登録】ボタン**
作成した想定出馬表を保存します。

【特別登録】 データを利用して想定出馬表を作成する

① 118ページの手順③でウインドウを開いた場合は手順②に進んでください。

まず【特別登録レース】のボックスで、想定出馬表を作成したいレースを選択します。作成するレース名を選択したら、【適用】ボタンをクリックしてください。



② 特別登録馬の一覧が表示され、【レース名称】【距離】等が自動的に入力されますので、確認してください。また、【頭数】ボックスで想定出馬表に登録する頭数を設定します。【▲】【▼】をクリックするか、直接数字を入力してください。頭数を設定したら、想定出馬表に加えたい馬を【特別登録馬】ボックスで指定し、【>>】をクリックして【登録馬】ボックスに加えていきます。画面右の【出走馬情報】欄に馬名や騎手、斤量が表示されますが、後で変更が可能です。間違った馬を【登録馬】に加えてしまった場合は、【登録馬】ボックスでその馬を選択し、【<<】をクリックすれば削除されます。



③ 想定出馬表へ登録する馬をすべて入力したら、騎手や斤量を設定します。特別登録データから変更の必要がない場合は手順④へ進んでください。

騎手の変更は、騎手名の右にある [...] をクリックして行ないます。騎手名を入力し、【検索】をクリックした後、入力したい騎手を選択して【OK】をクリックします。

斤量は▲▼ボタンで設定、またはキーボードから直接入力してください。ハンデ戦の場合は登録馬すべての斤量が自動的に55kgの設定となりますのでご注意ください。

出走馬の情報が確定したら、「決定」ボタンをクリックして下さい。

なお、【出走馬情報】ボックスで「この馬を取消にする」にチェックを入れると、その馬を出走取消（除外）扱いにして想定出馬表を作成します。



④ すべての入力、修正が終了したら【登録】ボタンをクリックします。【想定出馬表の作成】ウインドウが閉じ、【想定出馬表登録一覧】ウインドウに戻ります。

118ページの手順③（特別登録馬一覧表示画面）から想定出馬表を作成した場合は、ここで【表示】をクリックすれば次の手順⑤を飛ばして想定出馬表を表示できます。この場合も、作成した想定出馬表は保存されます。



⑤ 【登録されている出馬表】ボックスで表示したい出馬表を選択し、【表示】をクリックすると、想定出馬表が表示されます。

ここで【編集】をクリックすれば、作成した想定出馬表の内容を変更できます。また、不必要になった想定出馬表は【削除】をクリックすれば一覧から削除されます。



⑥ 作成した想定出馬表です。オッズや調教情報等が表示されない以外は通常の出馬表と変わりません。【拡張コマンド】からは予想理論による予想や、指数表示、出馬表集計も可能です。予想をする際は、117ページの「アドバイス」も参考にしてください。なお、枠番、馬番は想定出馬表に入力された順番の通りに仮に振られたものです。枠順確定前に作成した場合は注意が必要です。



「特別登録馬」データを利用せずに想定出馬表を作成する

① 118ページの手順①～②で【想定出馬表の作成】ウインドウを開き、【レース名称】や【場所】【コース】等を入力します。レース名称には正規の名称を入力する必要はありませんので、わかりやすい名前を入力してください。



② 出走予定馬のデータを入力します。手順①で【出走馬情報】ボックスの【馬名】欄右にある[...]をクリックして馬名の検索を行います。馬名を入力したら、同様の手順で騎手名も入力し、さらに斤量も設定します。



③ 馬名、騎手、斤量の設定が終了したら、【決定】ボタンをクリックしてください。画面中央の【登録馬】ボックスに入力した馬名が表示されます。この手順を、想定出馬表に加えたい馬全てについて繰り返します。

想定出馬表に加えるすべての馬についての入力が終了したら、【登録】ボタンをクリックします。【想定出馬表登録一覧】ウインドウに戻りますので、作成した想定出馬表が表示されていることを確認してください。作成した想定出馬表を選択して【表示】をクリックすると、想定出馬表が表示されます。

